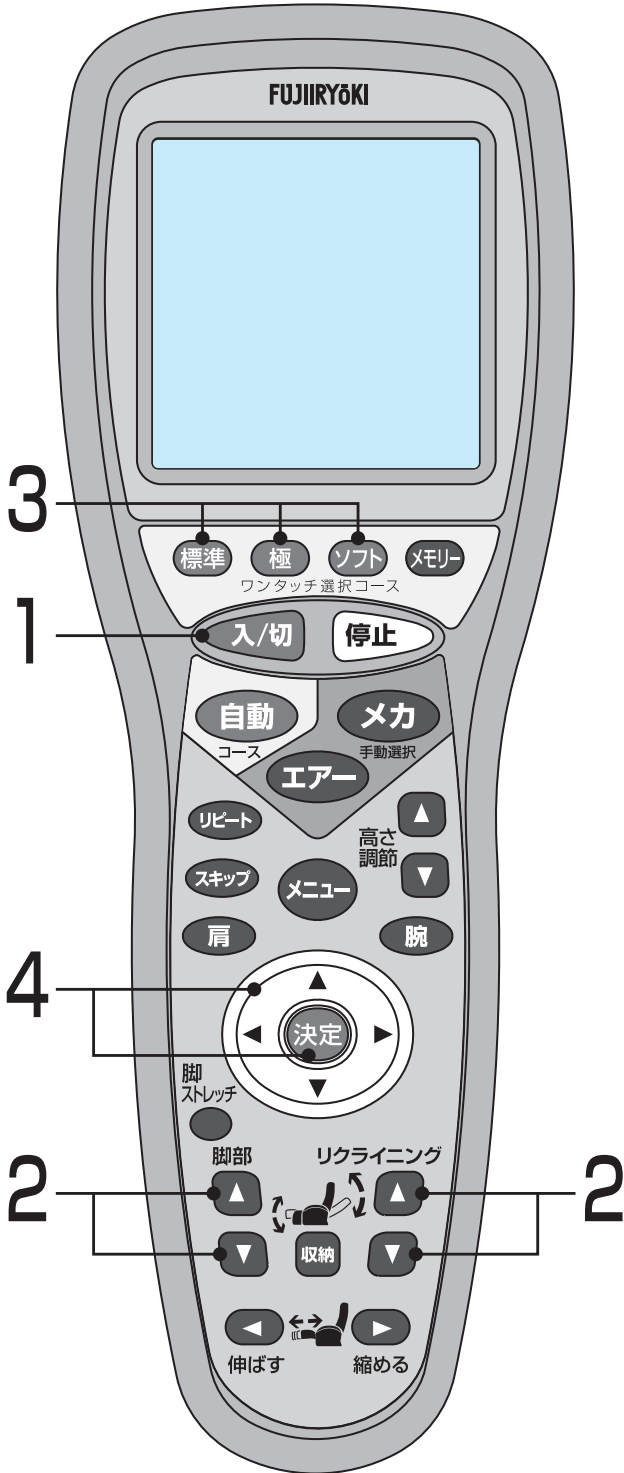


カンタン操作ガイド

枕を外して、椅子に深くお座りください。

ワンタッチ選択コース



1 **入/切** を押します。(脚部が自動的に上がります。)

2 背部と脚部をお好みの位置へリクライニングさせてください。

背部：リクライニングの ▼ で倒れ、▲ で起き上がります。
脚部：脚部の ▼ で下がり、▲ で上がります。

3 **標準** **極** **ソフト** のいずれかを押します。
・体形検出(3Dポイントナビ)が始まります。

4 **決定** を押すと、マッサージを開始します。

※ **決定** を押すまで、マッサージは開始しません。

目的によってコースの強さが選べます

強め
↑ ↓
弱め

- ・極メカコース
- ・標準コース
- ・ソフトコース

※コース時のメカやエアの強さ調節は裏面をご確認ください。

自動コース

1~2の操作をした後、

自動 を押し、**決定** を押し、**決定** を押します。

・体形検出(3Dポイントナビ)が始まります。

決定 を押すと、マッサージを開始します。

※ **決定** を押すまで、マッサージは開始しません。

目的によってコースの強さが選べます

強め
↑ ↓
弱め

- ・[極]疲労回復コース
- ・疲労回復コース
- ・リフレッシュコース
- ・やすらぎコース

※コース時のメカやエアの強さ調節は裏面をご確認ください。

自動コース動作中の調節

エアによるマッサージの強さを調節

○を押して調節し、決定を押す。

エアオプションの入/切

メニューを押して○でお好みの機能を選択し、○で「ON/OFF」を選択し、決定を押す。

(パルスをOFFにする例、右図で○を押す。)



脚ストレッチを選択する

脚ストレッチを押して○で「ダブルストレッチ / フットストレッチ / ストレッチ / 切」を選択し、決定を押す。

肩のエアマッサージの強さを調節・入/切

肩を一度押してから肩を繰り返して押し続けると調節でき、決定を押す。

メカ(もみ玉)によるマッサージの強さを調節

○を押して調節し、決定を押す。

肩位置・もみ玉位置を調節

メカ(もみ玉)が肩・背付近にあるとき高さ調節の▲▼を押して調節し、決定を押す。

腰極もみ・腰極たたき位置を調節

メカ(もみ玉)が腰付近にあるとき高さ調節の▲▼を押して調節し、決定を押す。

腕もみ / 腕つかみを選択する

腕を押して○で「腕もみ / 腕つかみ」を選択し、決定を押す。

腕のエアマッサージの強さを調節・入/切

腕を一度押してから腕を繰り返して押し続けると調節でき、決定を押す。



ご使用前に、取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

警告

- (1) 次の人は、使用しないでください。(身体に異常が起こる場合があります)
 - 医師からマッサージを禁じられている人
(例) 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎、皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む。)など
- (2) 次の人は、使用前に医師に相談してください。
 - ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
 - 悪性しゅよう(腫瘍)のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 妊娠中の人または、出産直後の人 ● 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ● 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人(例: 急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。)
 - 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ● 背骨(脊椎)に異常のある人 または、背骨が左右に曲がっている人 ● 捻挫、肉離れなど炎症性の人 ● 椎間板ヘルニア症の人
 - その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人
- (3) リクライニングするときや脚部を上下、伸縮するときは、うしろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。
- (4) 脚部を下げるときは、脚部の下に足や手をはさまないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。
- (5) ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください)
- (6) 首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。
- (7) 子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。
- (8) 子供に椅子のうえで遊ばせたり、上に乗らせない。
- (9) 絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。
- (10) 動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。